

# H30年度幹旋ノートPC リカバリ手順

次のような問題が生じたとき、PCのリカバリを行うことで改善される場合があります。リカバリをする場合は、注意点をよく読み、マニュアルに従い、手順を進めてください。

- PCの動作が非常に遅い
- USBメモリなどの周辺機器が使えなくなった
- ハードディスクドライブにあるシステムファイルを削除してしまった
- コンピューターウイルスに感染してしまい、駆除できない
- その他、ヘルプデスクでリカバリが必要だと判断された場合

## リカバリを行う際の注意点

リカバリは、PCを購入時の状態に戻す作業であるため、

PCに保存されているデータは全て消去され、設定も初期状態に戻ります。

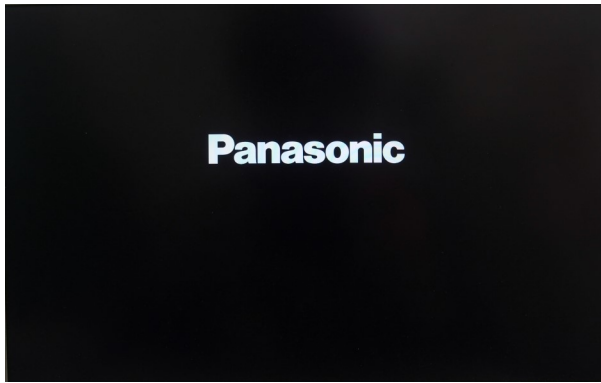
そのため、リカバリを行う際は、データのバックアップを取ることをお勧めします。

※分からない点がありましたら、A102のヘルプデスクにお越しく下さい。

---

充電しながら作業する必要があるため、  
ACアダプタを接続してください。

1/12

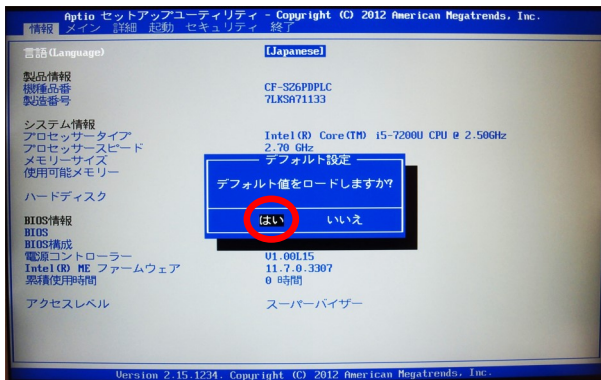


PCを起動します。

PCの起動時に、Panasonicの起動画面が表示されたら、【F2】を押し続けます。

セットアップユーティリティが起動します。

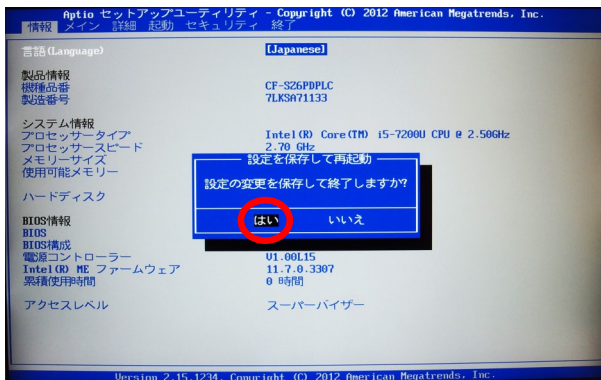
2/12



セットアップユーティリティが表示されたら、【F9】を押します。

「デフォルト設定」が表示されるため、『はい』を選択して【Enter】を押します。

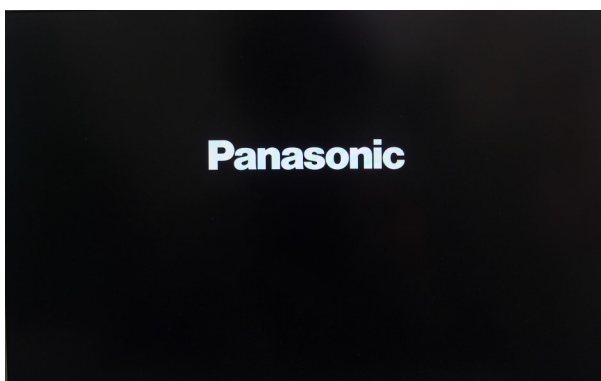
3/12



次に【F10】を押します。

「設定を保存して再起動」が表示されるため、『はい』を選択して【Enter】を押します。

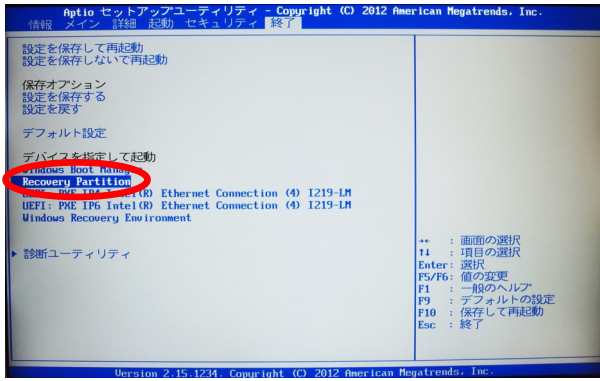
4/12



セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

再起動後、Panasonicの起動画面が表示されたら、【F2】を押し続けて、再びセットアップユーティリティを起動します。

5/12

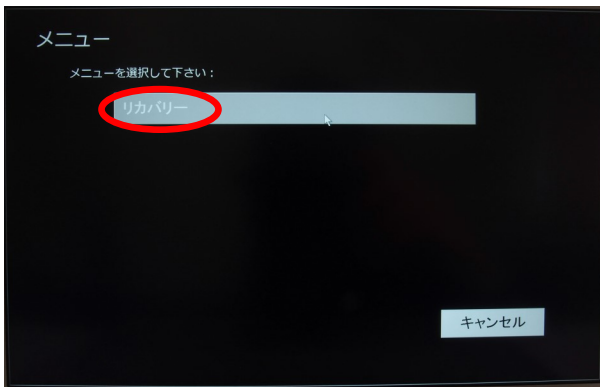


次に、【→】を押し、「終了」までメニューを移動します。

その後、【↓】を押し、

『Recovery Partition』まで移動し、【Enter】を押しします。

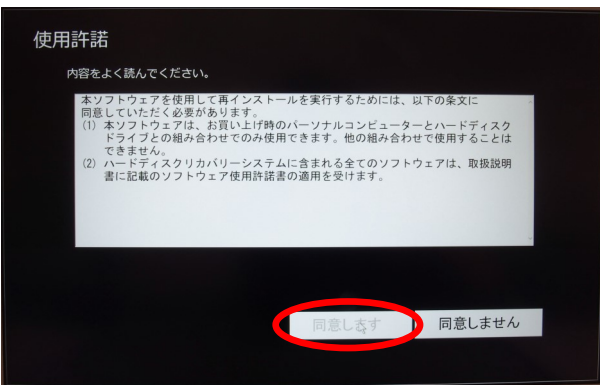
6/12



リカバリープログラムが起動します。

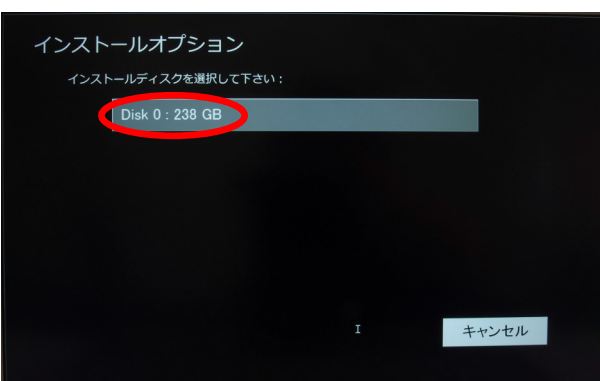
『リカバリー』をクリックしてください。

7/12



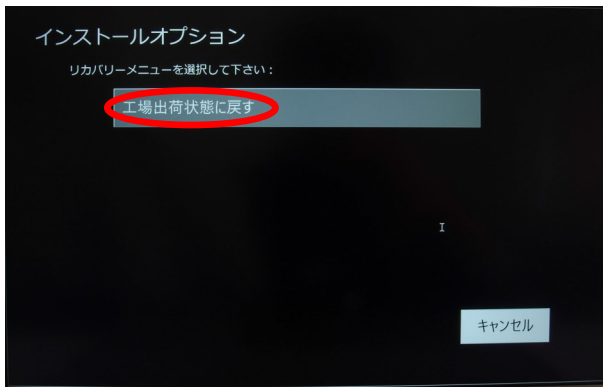
使用許諾をよく読み、『同意します』を選択してください。

8/12



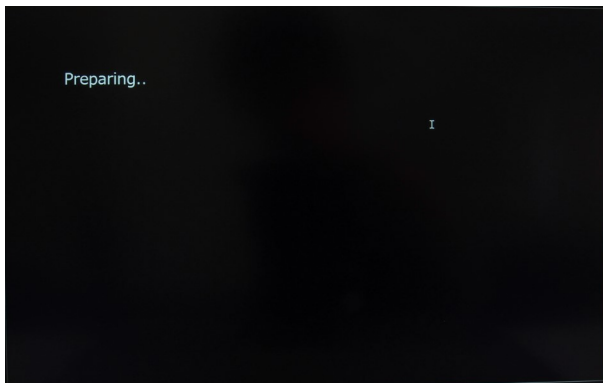
『Disk 0』をクリックします。

9/12



『工場出荷状態に戻す』をクリックします。

10/12

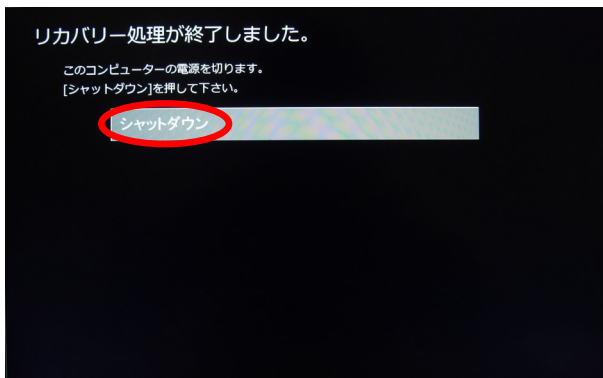


「Preparing...」と表示されます。

少し時間がかかる場合があります。

そのまま、お待ちください。

11/12



「リカバリー処理が終了しました。」と表示されるため、『シャットダウン』をクリックします。

以上でリカバリは完了です。

下記のURLから初期セットアップマニュアルを参考に手順を進めてください。

[http://imc.kaetsu.ac.jp/assets/files/H30NotePC\\_Setup.pdf](http://imc.kaetsu.ac.jp/assets/files/H30NotePC_Setup.pdf)

12/12